

福島県のモニタリングの取組Ⅱ

○調査・分析部 環境調査課
(所属 福島県)

環境創造センター環境調査課では、水や大気などに有害な物質が含まれていないか分析をしています。

1 大気汚染

工場や自動車から排出されるガスで大気が汚染されていないか調べています。県内の測定局では、大気中の汚染物質を24時間連続で監視測定しています。また、硫黄酸化物などの大気汚染物質が原因で起こる酸性雨や、古い建物の解体で飛散するおそれがあるアスベストを調べています。

2 水質汚濁

工場や事業場、最終処分場からの排水に含まれる有害物質の濃度が基準を満たしているか調べています。また、魚類のへい死事故などが起きた場合は、原因特定のため、緊急にその水質を調べています。

3 猪苗代湖の水質

清らかで美しい猪苗代湖は福島県民の大切な財産であり、美しいままに将来の世代に残していくために、主に猪苗代湖や上流河川の水質のイオン成分等を調べています。

4 化学物質

化学物質は生活を便利にしてくれますが、私たちの身体に有害な場合もあるため、工場からの排水や排ガスに含まれる、ダイオキシン類などの有害な化学物質を調べています。

5 騒音・振動・悪臭

良好な生活環境を保つため、福島空港の周辺の騒音を調べています。また、市町村が実施する調査のために測定機材を貸し出しや、技術的支援を行っています。

6 中間貯蔵施設等の周辺環境

中間貯蔵施設や特定廃棄物埋立処分施設などの排水や周辺の河川の水質を調査しています。